

まちを楽しく元気にする！

ふるさと納税で

すみだの3つの地域応援プロジェクト

すみだの力応援助成事業

すみだの夢応援助成事業

墨田区北斎ふるさと納稅



「ふるさと納税」とは？

ふるさと納税とは、ふるさとや応援したい自治体に寄付ができる制度のことです。手続きをすると、所得税や住民税の還付・控除が受けられます。たとえば、個人が納めている住民税の内およそ2割を目安に自分のふるさとや応援したい自治体へ寄付することで、年間の合計寄付額のうち2,000円を超える部分について、税の控除を受けることができます。墨田区に寄付する際には、寄付金の「使い道」が指定できます。



寄付のステップ

- 1
レ
スティップ
- 2
レ
スティップ
- 3
スティップ

寄付をする

寄付の方法は「すみだの力応援助成事業」「すみだの夢応援助成事業」「墨田区北斎ふるさと納税」の3つの事業によって異なります。詳しくは下記の問い合わせ窓口までお問い合わせください。

「寄付金受領証明書」が届く

墨田区から証明として寄付金の領収書「寄付金受領証明書」が届きます。

※「寄付金受領証明書」は確定申告で必要になりますので、大切に保管してください。

※プロジェクトにより墨田区または事業実施団体からお礼の品が届く場合もございます。

寄付金控除の手続きを行う

税金の控除を受けるためには「確定申告」または「ワンストップ特例」の申請のいずれかの手続きが必要です。

※確定申告の代わりに「ワンストップ特例制度」を利用する場合は、墨田区へ「寄付金税額控除に係る申告特例申請書」に必要事項を記入し、個人番号確認および本人確認書類のコピーを添えて提出します。1回の寄付ごとに、1通の提出が必要になります。

問い合わせ窓口

すみだの力応援助成事業・すみだの夢応援助成事業
墨田区 地域力支援部 地域活動推進課 まなび担当
TEL : 03-5608-6202
E-mail : KATSUDOSUISHIN@city.sumida.lg.jp



すみだの力ウェブサイト



すみだの夢ウェブサイト

墨田区北斎ふるさと納税

墨田区 地域力支援部 文化芸術振興課 文化芸術担当
TEL : 03-5608-6115
E-mail : sumida-furusato@city.sumida.lg.jp



墨田区北斎ふるさと納税ウェブサイト

ふるさとへの恩返しの想いからつくられた「ふるさと納税」制度。その本来の趣旨を大切に、共感・応援する気持ちから寄付をすることで、我が街・ふるさと“すみだ”を元気にする3つの地域応援プロジェクトがあります。

「地域や社会のために、何らかのかたちで貢献したい！」という区民や事業者の皆さまからの思いを、ふるさと納税の寄付としてお受けし、「すみだの力応援基金」に積み立てます。この基金を活用して、区民による地域の課題解決をめざした、自主的・主体的なまちづくり活動を応援しているのが「すみだの力応援助成事業」です。応援したいまちづくり活動の分野を選び、個人または法人として寄付することができます。寄付者の思いを受け、活動団体は、区民ならではの発想・手法によって、地域活動の解決を実現していきます。

「地域を盛り上げたい」「地域の困りごとを解決したい」「新しいことにチャレンジしたい」といったすみだの町を元氣にする活動（すみだの夢）を応援する取り組みです。ふるさと納税によるクラウドファンディングを活用して資金集めをするため、団体の働きかけによって助成金が変動する、ユニークな事業となっています。寄付者は共感する事業を個別に指定して応援することができます。また、事業を実施する団体と寄付者がつながることで新たな交流が生まれ、さらなる地域の活性化が期待できます。

クラウドファンディング実施期間：毎年7月頃～12月末

すみだで生まれ、その生涯のほとんどを墨田区内で過ごしながら、多くの名作を残した、日本が誇る世界的絵師・葛飾北斎を区民の誇りとして顕彰し、地域の産業や観光へも寄与する地域活性化の拠点として「すみだ北斎美術館」を平成28年に開設しました。「墨田区北斎ふるさと納税」によるご寄付は「墨田区北斎基金」、「墨田区文化観光基金」へ積立て、「すみだ北斎美術館」の管理運営、資料収集、北斎を核としたアートプロジェクト「隅田川 森羅万象 墨に夢」（通称：すみゆめ）等、地域へ世界へと“北斎”に関する情報発信していくために活用していきます。

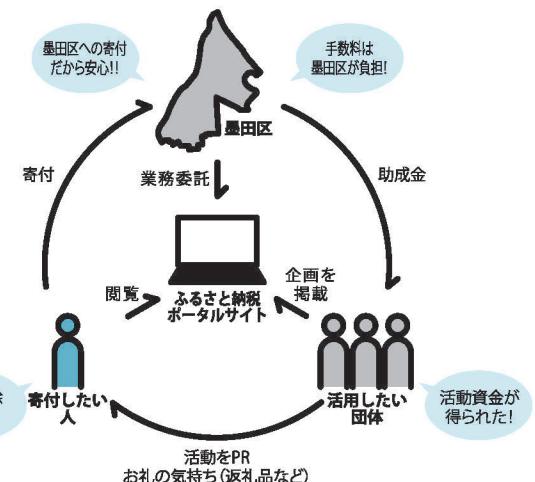
すみだの力応援助成事業

区民による 区民のための応援基金



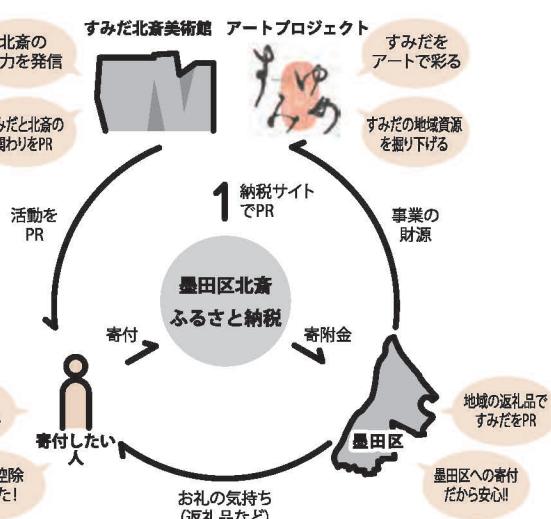
すみだの夢応援助成事業

ふるさと納税による クラウドファンディング



墨田区北斎ふるさと納税

ふるさと納税で すみだ北斎美術館等のプロジェクトを支援



ご寄付はふるさと納税のため、税額控除を受けることができます。詳細は窓口へお問い合わせください。>>>

すみだの力 応援成事業

すみだの力応援基金でいただいた寄付

総数 992 件 合計 18,127,522 円 (平成 24 年度～令和元年 12 月末現在)

実施プロジェクト数 48 事業



すみだの魅力を楽しく学ぶ「すごろく」と「SDGs マップ」

すみだすみずみほりおこし隊

すみだの魅力を区内外に発信するために、子どもから大人まで学びながら楽しめる仕掛けづくりを実施しました。面白くてタメになる「すみだのトリビア情報」を詰め込んだすごろくを制作したり、区内の各スポットやエリアを取り上げた独自の「すみだの SDGs マップ」の開発を行いました。展示やゲーム形式のイベントを通して、地域への理解を深めたり、地域に関心を持ってもらう良い機会となりました。

- 平成 26 年度 「へえ」でつながるすみだの輪「すみだトリビアすごろく」企画・開発・普及事業
- 平成 29 年度 オリジナルボードゲーム「すみとリー」プロジェクト
- 平成 30 年度 みんなで作る・遊ぶ・考える! 参加型ボードゲーム「ソーシャルすみとリー」プロジェクト



人生は見た目で決まるのではないことを伝るために 特定非営利活動法人マイフェイス・マイスタイル

「見た目問題」への理解や地域住民とのつながりを深めるために、写真展やトークイベント、写真の説明やモデル体験などを当事者が語る「スタディツアー」を行いました。参加者が直接当事者の話を聞くことで、「見た目問題」をより身近に感じてもらうことができ、これまで接点のなかった方への啓発や、孤立の防止、助け合う環境作りのきっかけになりました。

- 平成 25 年度 墨田区内における「見た目問題」アドボカシー事業
- 平成 26 年度 「見た目問題」アドボカシー事業～地域のみなさんとともに～
- 平成 27 年度 「見た目問題」スタディツアー



子育て世代の悩み解消！専門家による講演と交流の場づくり 一般社団法人うちナース

子育て世代を対象に、錦糸町にあるカフェで、子育て経験のある医師や看護師、保育士による講演・相談会を開催しました。ちょっとした悩みを解消しながら、同じような悩みを持つ保護者どうしの交流の場、日々の子育てに安心してもらえる居場所となりました。質問をした者同士、隣に座った者同士でその後も自然と集まって、情報交換をしたりと交流が広がっていました。

- 平成 30 年度 子育てもっと安心を～医師・看護師・栄養士など専門職による子育て相談カフェタイム

寄付者からの応援メッセージ

すみだが、いい街になりますように、第2のふるさとです。

出生から 35 年間、墨田区で暮らしてきました。ふるさとの子育て政策等に貢献したいと考えまして寄付することとしました。

子どもたちの未来のためにお役立てください。

墨田区のまちづくりおよび地域活性化への投資として考えております。取り組み団体の良い成果を期待しております。

つながって、すみだに新たな交流や地域の活性化がぞくぞくと

すみだの夢 応援助成事業

ふるさと納税を活用したクラウドファンディングでいただいた寄付
総数 962 件 合計 96,939,132 円 (平成 29 年度～令和元年 12 月末現在)
実施プロジェクト数 12 事業



福祉作業所と区民のみなさんが作る「エコモザイクアート」 特定非営利活動法人 エコ平板・防塵マスク支援協会

墨田区内の福祉作業所で働く障がいの方々にモザイク画の製作技術を習得してもらい、墨田にゆかりのある北斎の絵を制作しました。参加した福祉作業所の方々は、今回のようなプロジェクトに関わるのは初めてで、社会とのつながりを感じられる機会となりました。材料は工場から出た廃材を活用し、環境にも配慮しました。障がい者の根気ある手作業による温かみのあるモザイク画は、区内外の方々から高い評価や関心をいただきました。

○平成 29 年度 墨田区障がい者就労支援 エコモザイクアートプロジェクト



街の人々の交流を広げる「たもんじ交流農園」 特定非営利活動法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会

緑の少ない墨田区に農園を作ろうと、すべてボランティアの手作りで農園を整備しました。「たもんじ交流農園」は、交流広場やピザ窯なども備えていて、寺島なすをはじめとした江戸野菜の栽培だけでなく、収穫した野菜を使ったピザ焼きパーティーなどのイベントや、子どもたちに農業体験や食育体験を提供する場にもなっており、誰もが気軽に参加できる開かれた農園として、交流の輪が広がっています。

○平成 29 年～令和元年度 「たもんじ交流農園」プロジェクト

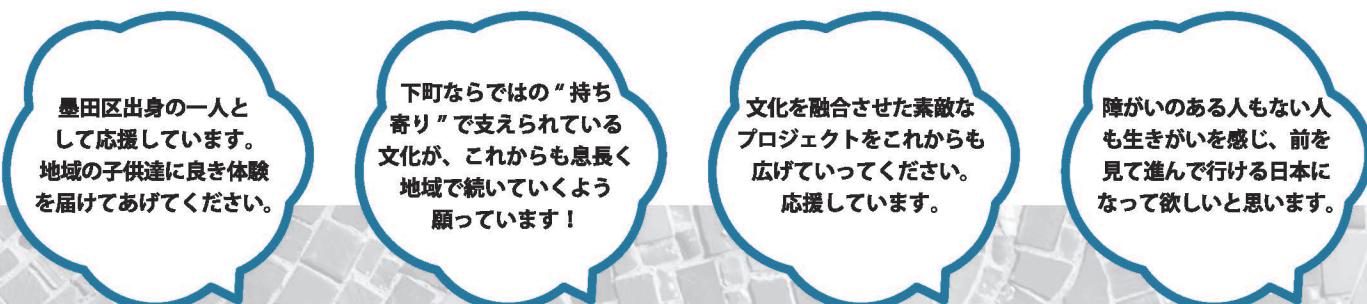


区民に届ける、新日本フィルが奏でる「心を動かす音楽」 公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団

福祉施設の入居者や外国人留学生など、普段ホールへ足を運べない方たちへのコンサート無料招待や、まちかどに出張してミニコンサートを開催するなど、区内外の人たちに本格的な音楽に触れ合う機会を提供しました。また、小澤征爾氏をはじめとする音楽家との過去の演奏を将来の財産として残していく活動も行いました。この活動を通して墨田区を知り、訪れる人が増えるなど、音楽の力ですみだの魅力を知ってもらうことができました。

○平成 29 年～令和元年度 「音楽の力で人とまちを元気に」プロジェクト

寄付者からの応援メッセージ



はじまっています！

墨田区北斎 ふるさと納税

墨田区北斎基金・墨田区文化観光基金へいただいた寄付

総数 19,101 件 合計 1,399,167,254 円 (平成 26 年度～令和元年 12 月末現在)



地域へ世界へ“北斎”に関する情報を発信し、成長する美術館
すみだ北斎美術館の管理運営

すみだで生まれた世界的絵師・葛飾 北斎を区民の誇りとして顕彰するとともに、産業や観光へも寄与する地域活性化の拠点として開設した美術館です。美術館では、北斎や門人の作品を広く紹介するほか、北斎と「すみだ」との関わりなどについてわかりやすく伝える様々な普及活動を行っています。



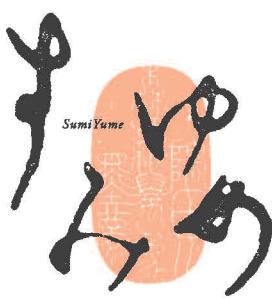
すみだ北斎美術館
YouTube チャンネル



美術館の基盤となる北斎コレクション

北斎作品の資料収集

すみだ北斎美術館では、北斎や門人の作品を中心に、状態が良く質の高い作品を継続的に収集しています。収集した資料は、調査研究を行い、様々な切り口のテーマで開催される企画展で展示しています。資料は、素材の材質に応じて常に良好な環境で保存し、次世代へと継承します。



「北斎」「隅田川」をテーマとしたアートプロジェクト

「隅田川 森羅万象 墨に夢」(通称：すみゆめ)

“すみゆめ”は、すみだ北斎美術館の開館を機にスタートしたアートプロジェクトです。北斎が暮らした隅田川流域で、芸術文化に限らず森羅万象あらわす表現を行っている人たちが繋がりながら、この地を賑やかに彩っていくことを目指しています。「北斎」「隅田川」をテーマとして、地域資源を活用した多彩なプロジェクトを開催し、区民やアーティストが主体的に参加できる場や機会を提供していきます。

寄付者からの応援メッセージ

北斎美術館、世界に
誇る北斎の偉業を後世にも
伝えていってください。

江戸情緒を遺し、近代
建築物の東京スカイツリー
を有する墨田区をより一層
発展させてください。

素晴らしい企画に賛同
いたしました。日本の
文化芸術が世界へと発信
出来ることを期待しています。
頑張って下さい。

両国、本所、向島、
押上・・・江戸の下町
情緒があふれる街が
大好きです。